

「情報公開文書」

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

子宮頸がんに対する ROS1/ALK バイオマーカー探索研究に関する研究

1. 研究の対象

研究承認日 から 2028 年 3 月 31 日 までの間に、当院の婦人科で子宮頸癌患者と診断された方

2. 研究目的・方法

目的：下記の試料・診療情報等を利用し、子宮頸癌のバイオマーカーについて解明することを目的とした研究を実施するため、当院において子宮頸癌の診断を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに子宮頸癌の腫瘍細胞に関する遺伝子分析を行い、子宮頸癌の予後を診断するためのマーカーの開発、および分子標的薬の治療につながる新しい薬について調べます。

方法：この研究に使用する試料として、すでに保存されている項目 3 に記載する検体等を基本的に使用させていただきますが、日常診療で行う採血に追加をお願いすることがあります。試料は、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、腫瘍組織

診療情報等：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像、病理検査）等

4. 研究組織

共同研究機関および研究責任者名

東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 町田 弘子

婦人科悪性腫瘍研究機構 岡本 愛光 理事長

婦人科悪性腫瘍研究機構 登録参加施設 181 機関

特定非営利活動法人 婦人科悪性腫瘍研究機構（JGOG: Japanese Gynecologic Oncology Group）公式ホームページ <http://jgog.gr.jp/>

5. 情報の提供先・提供方法

上記の試料・診療情報等をがん遺伝子の解析のために、研究代表施設／東海大学医学部に
て施行します。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、科学研究費助成事業（科研費） 基盤研究 C に基づく資金提供により実施され
ます。

7. お問い合わせ先

神奈川県立がんセンター （電話：代表 045-520-2222）

当施設における研究責任者 婦人科部長 佐治 晴哉

問い合わせ担当者 同上

-----以上